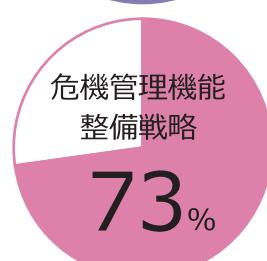
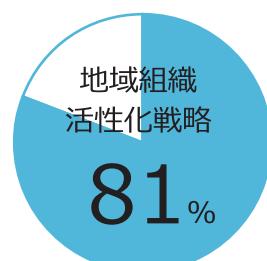
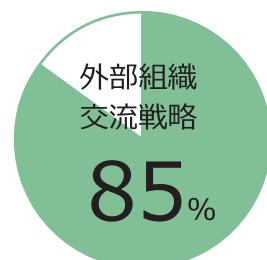
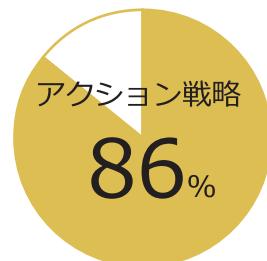
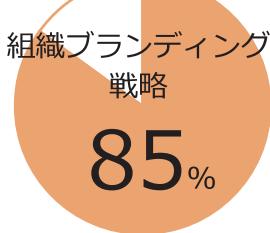


ここまで進んだ 日技新発展『7』プラン

5年間（2014～2018年度）の進捗状況

基本戦略



具体的な施策

達成割合

これまでのトピックス

生涯研修事業の社会的有用性に向けた取り組み	100	スキルアップ教室について、先行して実施している地域組織の事例を紹介する準備を進めている。歯科技工所管理者資格制度等の体制づくりとしては、認定歯科技工所管理者及び認定基準適合歯科技工所制度規程の策定作業が最終段階に入っている。
生涯研修事業等の細分化による研修の振興	100	
経験豊かな会員による「スキルアップ教室」の開設	85	
卒前実技教育セミナーの開設に向けた取り組み	75	
歯科技工技術・機材の研究・開発に関する表彰及び助成制度の構築	90	
歯科技工所管理者資格制度等の体制づくり	95	
歯科技工士の社会的認知促進等のための国民向け広報活動の展開	90	入れ歯感謝デー市民公開講座を開催するとともに、川柳コンテスト「はははは川柳」を実施した。川柳の入選作品を広報ツールとして活用し、ポケットティッシュやポスターを作成した。DLファイルは第3版作成の準備を進めている。
「会章」、「ロゴマーク」等の積極的な活用による社会アピールの促進	90	
「デンチャーマーキング」事業等の調査研究と実施する地域組織支援	85	
「歯科技工所常備録（DLファイル）」の活用推進	70	
次世代の歯科技工士をめざす若者を増やすためのキャンペーン活動	90	
日技新発展『7』プランの実行と目的達成	85	認定制度等の仕組みづくりとして、認定歯科技工所管理者及び認定基準適合歯科技工所制度規程の策定作業が最終段階に入っている。対象別対策チームの活動としては、若年雇用定着及び女性活躍推進PTを設置し協議を進めた。
懸案事項解決のための「総合政策審議会」の設置	100	
歯科技工所に対する付加価値基準の具現化と認定制度等の仕組みづくり	95	
安定した組織運営のための対象別対策チームの設置	90	
会員增强実行体制の確立	60	
各国・地域歯科技工士組織との交流強化	100	ベトナム国立中央歯顎顔面病院の技工室改修のための支援、スタッフに対する研修コースの開催等を行った。2018年8月には、ハノイで開催された国際歯科学術大会において、日技会員が講演を行った。歯科公益3団体はじめ医療関係従事者団体とは継続的に意見交換等を行っている。
開発途上国への歯科技工技術支援の展開	90	
歯科公益3団体の実務担当者との交流促進	90	
歯科公益3団体共同事業の創設に向けた調査研究	60	
医療関係従事者団体との交流、連携の模索	85	
公益事業促進を目的とした支援協力者との連携	85	
本会と地域組織のIT連絡網構築と積極的な活用	85	本会と地域組織の役割分担の明文化については、効率的な事業展開に向けた研究を進め、試案を検討した。届出歯科技工所データの管理については、地域組織に対し4回目となる提出依頼を行い、データの更新を行った。
地域組織事業の推進と支援のための体制づくり	100	
地域組織合同事務センター開設の検討	75	
本会と地域組織の役割分担の明文化	55	
届出歯科技工所データの適正な管理と活用	90	
スマートカードの導入による会員情報の一元化	100	グループウェアやオンラインストレージ等の活用により、業務効率向上と情報共有強化を継続している。資料のデータベース化と管理システム構築については、前段階として、会館に保存されている過去資料等の整理を進めている。
グループウェアによる情報共有密度の強化	100	
ファイルの共有化とペーパーレス化の推進	100	
過去資料のデータベース化と管理システムの構築	85	
各事業部門の事業実施マニュアルの整備	55	
効率的な事務局運営のための環境整備	100	
本会機能のバックアップ体制の確保	75	
危機管理指針と各種マニュアルの作成	75	危機管理指針と各種マニュアル作成については、複数の避難の場面を想定し、それぞれにおける指針を検討している。行政や関係団体との連携、情報収集としては、災害医療対策協議会やJIMTEF災害医療研修コースへの参加を継続している。
災害時における日技対策本部と地域組織の連携構築	60	
災害時の行政及び関係団体との連携構築	80	
災害支援ボランティア活動の調査研究と情報収集	75	